

# NPO法人が五輪の聖火台デザインに新提案

2020年東京五輪・パラリンピックが着々と近づく中、県内のNPO法人がユニークな活動を行っている。2016年12月15日、同法人は知事室を訪れ、活動への協力を要望した。

NPO法人ジョーモネスクジャパンは、縄文時代の文化を情報発信するために活動を続けている。同法人理事長の小林達雄氏は、県立歴史博物館の名譽館長でもある。

縄文時代の文化といえば、多くの人が「火焰(型)土器」を思い浮かべるのではないか。小林理事長自身、火焰土器は「縄文文化全体を象徴している」と知事に話した。

2015年から本格的に行っている。小林氏が顧問を務める信濃川火薬街連携協議会は同年、遠藤利明五輪担当大臣を訪問。協議会の構成5自



▲長岡市の馬高遺跡で出土された火薬土器  
(画像提供・長岡市立科学博物館)



火薬土器の造形美を知事に語る小林理事長

しかし残念ながら、どこがいつ、それ(デザイン)を決めるのかが分からぬ。知事からも是非、関係がありそうな機会の際にはこの運動をお話していただければありがたい」  
(小林理事長)

鈴木重吉副理事長も「新潟県がリーダーシップを取つてこの運動が成就できるよう進めていただければ」と話し、知事も要望を前向きに捉えていた。

本文化の下敷き。その点で(聖火台へのデザイン採用は)日は無い。縄文文化はまさに日本文化の下敷き。その点で(聖火台へのデザイン採用は)日本文化の発信にも繋がる。

治体(長岡市・新潟市・三条市・十日町市・津南町)の首長と共に、先の要望を大臣に伝えた。ジョーモネスクジャパンはこのたび、本県知事を表敬訪問。小林理事長は知事に向けて、「単にこういう面白い形状があるのだ。デザインに、火薬土器の形状を取り入れてもらおうというのだ。」

**美しいお別れを  
エンバーミング葬**

ビップグループでは、エンバーミングという高度な技術を県内で、いち早く取り入れ美しく心に残るお別れをご提案しております。ご愛用のスーツ姿、大好きだった洋服や着物をお召しになり、生前とお変わりのないお別れができるようになりました。

葬儀・法要のご用命は

年中無休 24時間受付

☎ 0120-24-4999



長岡市のシンボル「アオーレ長岡」

アオーレ長岡で開催される展示会に、アオーレ長岡のシンボルとして、アオーレ長岡の模型が展示される。アオーレ長岡は、長岡市が運営する複合施設で、アートや文化、商業機能を有している。

発掘から80周年にあたる今年、長岡市は大きさや重さなど、本物の「火焰土器」を忠実に再現したレプリカを制作し、12月8日から来年1月27日まで、アオーレ長岡東棟1階の総合窓口前に展示している。展示コーナーでは、誰でも持ち上げたり、触ることができる。また、アーティストのほか、アオーレ長岡を代表する芸術家・岡本太郎さんのパネルを土器の解説とともに展示する。

展示内容は、火焰土器レプリカ（セラミックス製）高さ28センチ、幅31～15センチ、重さ3kg。火焰土器解説パネル、岡本太郎「なんだこれは！」パネル（初めて土器を見て衝撃を受けたという岡本

# 歴史的発掘から80周年 アオーレ長岡に展示 火焰土器のレプリカを

太郎のコメントも紹介）。

また、平成28年度、縄文時代中期の火焰型土器などを構

成文化財とした『なんだ、コレは！』信濃川流域の火焰型

土器と雪国文化』が信濃川

火焰街道連携協議会の申請に

より、文化庁の日本遺産に認

定されたことを記念して、「火

焰型土器のデザインと機能」

と題した特別展が12月10日～

来年2月5日まで、國學院大

學博物館（東京渋谷）で開催

される。入館無料。

アオーレ長岡に展示中の  
火焰土器のレプリカ

が生まれた。

その後、鷦冠状把手や鋸歯状突起など「火焰土器」と似た特徴を持つ土器が発見されようになり「火焰型土器」という用語も広く使われるようになつた。また、最近では「馬

高式土器」と呼んだり「火炎土器様式」「火炎土器」という用語も使われている。

これらの用語は、研究者によつて使い分けられ、統一されずに使用されているのが現状だ。火焰土器の最大の特徴は、口縁部に付く鷦冠状把手と鋸歯状突起、そして、原則として縄文を使用せず、隆線文と

火炎土器は、東日本の200を超える遺跡で確認されており、その遺跡の殆どが新潟県内に分布している。中でも最盛期の火炎土器は中魚沼郡津南町から長岡市にかけての信濃川上中流域で集中的に出土している。

沈線文によって施された浮き彫りのような文様である。

これらの文様により、頸部と脇部上半部にはS字状隆線文および渦巻状隆線文、脇部下半部には逆U字状隆線文が描かれている。

新潟知事免許(11)1918号  
土地・建物・アパートのことなら  
**西川不動産**

新潟市西蒲区越159番地1 ☎ 0256-88-2335